

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	都市公園整備事業			事業番号	019-082
担当部署名	建設	局	公園緑地	部	公園緑地整備 課

I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(3) ゼロカーボンシティの推進		
			有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(5)陸の豊かさを守ろう	ターゲット	15.1,15.2,15.5		
			有	取組	都市緑化の推進				
寄与するKPI		有・無	指標名	都市部における緑地面積※市域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積					
	有	現状値	2,256ha(2019年度)	目標値	2,262ha(2023年)				
2	関連計画	社会資本総合整備計画（堺市における快適な生活環境の整備（第3期））、緑の基本計画、都市計画マスタープラン、地域防災計画							
3	事業開始年度	平成	—	年度	点検年度	令和	7	年度	
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	都市計画法、都市公園法、堺市公園条例							
事業の概要									
5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	本庁							
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	市民及び市外利用者（公園利用者）	対象数	—				単位	—
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	定住性の高いゆとりある快適なまちづくりをめざして、都市の安全性・健康性・利便性などの確保及び緑化の推進を目的として都市公園の整備を行う。							
8	事業内容（目的を達成するための手段）	R3年度 ・菩提公園実施設計業務 ・浅香山緑道整備工事（第1期）着手							
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	【今後のスケジュール】 R4年度 菩提公園整備工事 R5年度 浅香山緑道整備工事（第2期）							
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	民間事業者							
10	公民連携・協働事業								

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定							
11	定性的な成果目標						
	都市公園の整備による緑地面積の拡大						
	当該目標を設定した理由	市民一人当たりの都市公園面積が不足しているため。（都市公園法施行令第1条の2で国が定めている住民一人当たりの都市公園の敷地面積の標準に基づき、堺市公園条例第4条の2で本市の市民一人当たりの都市公園の敷地面積の標準を10㎡以上と定めている。）					
	目標に対する実績	都市計画公園の整備を順次実施している					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	都市公園の新規開設面積（菩提公園・浅香山緑道のみを対象）	ha	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	—	—		0.38
			実績値	—	—		—
	達成率	—	—	—			
	当該指標を選定した理由	公園整備の継続実施により都市公園の開設面積を増やすことが、成果目標の達成につながるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	各年度の工事予算を鑑みて、令和4年度末までに新規開設予定の都市公園とその面積					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	都市公園整備事業	事業番号	019-082
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	7,653	12,363	98,557	12,131	174,086	
13 財源内訳	国支出金				32,400	
	府支出金					
	市債				77,600	
	その他 (基金繰入金)		947	4,317	4,445	28,600
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	7,653	11,416	94,240	7,686	35,486	
14 人件費 (b)	8,100	8,200	8,200	8,200	8,200	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	15,753	20,563	106,757	20,331	182,286	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R3 決算
16 事業費内訳	鳳公園公共施設管理者負担金	R3 決算	7,653	7,653	用地調査測量業務	R3 決算	0	0
		R4 予算	7,653	7,653		R4 予算	5,000	1,300
	菩提公園実施設計業務	R3 決算	4,445	0	用地購入のための支障物件調査委託	R3 決算	0	0
		R4 予算	0	0		R4 予算	3,400	900
	手数料	R3 決算	33	33	東雲公園予定地アスベスト応急処置工事等	R3 決算	0	0
		R4 予算	1,060	1,040		R4 予算	3,000	3,000
	菩提公園整備工事	R3 決算	0	0	松屋大和川101号線ほか通行環境詳細設計業務	R3 決算	0	0
		R4 予算	28,000	0		R4 予算	117,963	14,163
	金岡公園再整備検討業務	R3 決算	0	0	その他 (備品購入費ほか)	R3 決算	0	0
		R4 予算	7,200	7,200		R4 予算	810	230

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 都市公園の新規開設面積 (菩提公園・浅香山緑道のみを対象)	ha	—	—
② 上記①にかかる年間経費	千円	—	—
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		
備考 (算出についての説明等)		令和2年度及び令和3年度における新規開設はなし	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>R3年度 菩提公園実施設計業務完了、浅香山緑道整備工事（第1期）に着手 R4年度に菩提公園、R5年度に浅香山緑道の開設に向け、継続して整備を進める。 浅香山緑道は令和3年に浅香山浄水場跡地の一部を公園用地に所管換えし、緑道の魅力向上のために整備を行うものである。また、菩提公園は、美原区における地域の安全とコミュニティ向上のための公園として事業を進めている。 整備する公園の規模や整備内容により、年度によって費用や新規開設面積にばらつきは生じるものの、令和3年度末に浅香山緑道整備工事に着手し、令和4年度に菩提公園の開設、令和5年度に浅香山緑道の開設に向けて鋭意推進しており、緑化の推進を目的とした公園の整備に寄与している。また、浅香山緑道整備工事については、自転車環境整備課とともに大和川沿川における一体的な整備として行っており、事業効果や費用対効果は高いと考えられる。</p>
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>都市公園整備事業として、R4年度に菩提公園で緑地面積0.06ha、R5年度に浅香山緑道で緑地面積1.2haを増やすことは、SDGs未来都市計画のゴール15 KPI (都市部における緑地面積※市域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積) 達成に寄与する。</p>
----	---